



トムトム通信



～本号の内容～

P1	ゴロゴロクラブ夏休み支援
P2	ゆうゆうクラブ・あいあいクラブ 夏休み支援
P3	ギャラリー
P4	えぼっくハウス・キャロット工房 慰労外出
P5	からんころん・えぼっくハウス
P6・7	リレートーク
P8	職員紹介
P9～11	研修報告
P12	賛助会員・法人からのお知らせ

放課後等デイサービス ゴロゴロクラブ 夏休みの思い出



～夏休み支援を振り返って～

ゴロゴロクラブで初めての夏休みを過ごしました。皆でプールに行ったり、電車に乗ってお出掛けに行ったり、フードコートで昼食を取ったりなど、盛りだくさんの日々でした。今までみんなと過ごす時間が短かったので、夏休みをきっかけにさらに仲良くなれるチャンスでした。話をしたり、活動を通して過ごす中で夏休みの間よく「岩野さん」と呼んでくれることが多くなりました。名前を呼んでもらえる事が嬉しく、少しみんなとの距離が縮められたかなと感じた夏休みでした。

ゴロゴロクラブ 岩野 秀則

ゆうゆうクラブ

(放課後等デイサービス)



夏休み支援の感想

初めての夏休みは、毎日が楽しく、約一ヶ月半あつという間に過ぎた印象です。今年の夏はとても暑かったですが、買い物へ行ったり、買って来た材料でおやつ作りをしたりと活発な夏休みになったと思います。私自身も皆と一緒に買い物をしたり、おやつ作りをする時間が楽しかったです。また、自分たちで作ったおやつはいつもよりおいしく感じるのか「おいしい!」「上手に出来た!」と皆の喜んだ顔を見ることが出来「企画して良かったな」と温かい気持ちになりました。

ゆうゆうクラブ 志澤悠佳

あいあいクラブ

(放課後等デイサービス)



夏休み支援の感想

例年よりも気温は上がり、遠くへ出掛ける機会が少なくなってしまいましたが、おやつ作りや当日のおやつの買い物、ミニプールなどを活動に入れ、準備からみんなで一緒に行く時間が増えました。その中で新たな一面を発見し、頼もしく感じる姿に成長を実感できた、暑い熱い夏休みになりました。

あいあいクラブ 大橋あゆみ



トムトムギャラリー



ゆうゆうクラブ

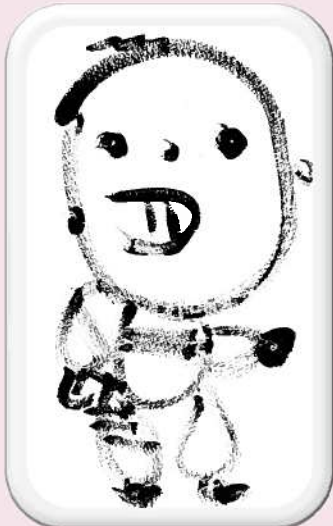
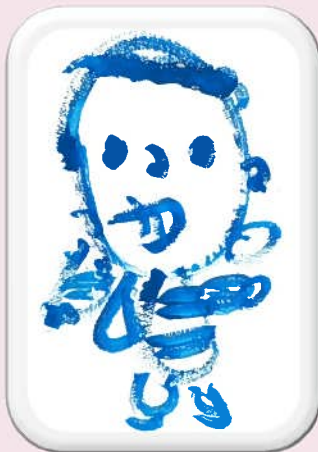


押野 隼人さん

キ甲里子隼人



紙とペンを渡すと、色鉛筆を使ってゆっくり時間を掛けて描き上げる押野さん。個性豊かな可愛い動物たち、とても素敵ですね♪



ケアホームとむ郎



入江 広来さん

スケッチブックに絵の具でさらさらっと描き上げる入江さん。絵の具を見せると止まらない！今回はテレビのキャラクターやとむ郎の職員を描いてくれました♪

えぽっくハウス (就労移行)

キャロット工房 (就労継続B型)

慰労外出

ISUZU PLAZA

江の島

電車・バス移動グループと車移動グループに分かれて行ってきました。途中、江の島散策やファミリーレストランでの食事を楽しみながら、いすゞプラザで合流して見学となりました。

最新トラックの乗車、日本最大級のジオラマ、運転シュミレーション体験と「乗って・観て・触って」貴重な体験となりました。



茅ヶ崎養護学校夏祭りに出店しました

7月21日(土)茅ヶ崎養護学校夏祭りに出店しました。昨年は利用者さんも一緒に参加できましたが、今年は日程の都合で職員のみとなりました。普段の活動で製作している「くるみボタン」を使ったマグネットや髪留め、貼り絵を利用したポストカードなどの販売を行いました。夏祭りに参加することは利用者さんにとっても先生方や知人とも会える貴重な時間で、職員にとっても学校の様子を知ったり、他の事業所との交流の場になる良い機会です。

自主製品一つ製作するにも多くの工程があります。一人ひとりが得意な工程に取り組み、皆で一つの商品を作れるよう、チームワークを大切に取り組んでいます。

いまは〈きらめき祭〉に向けて新製品を考案中です。



えぽっくハウス (生活介護)

座間ひまわり畑

毎年恒例、座間市ひまわり畑見学に行ってきました。展望台から55万本のひまわりを眺めたり、通路を散策したり、ウエディングドレス姿で撮影していた綺麗なお姉さんを眺めたり、ドローンが上空を飛んでいたりと見どころ満載でした。



ご家族リレートーク

キャロット工房 上島彩子さんのお母様

彩子は、今の姿からは、想像出来ないと思いますが、2180gの低体重児で誕生しました。一緒に退院できず悲しかった事、産後の体で搾乳した母乳を持っての病院通いが大変だった事を思い出しました。

退院後、順調に発育する中で、なかなか言葉が出ず、周りの子と違うなと感じる事があり、3才の時に「知的障害・自閉症」と診断されました。私の妊娠中の行動や切迫早産で入院した事など、自分のせいだと思ってしまっていました。

その後、通い出した通園センターで、カウンセリングを受ける機会がありました。そこでの先生からの言葉で、開き直る事ができました。そこからは、「元気で楽しく」が彩子に対しての目標です。

健常者との生活が刺激になればと思い、幼稚園（介助付）小中学校も学区内を選択しました。小学校は、支援級がなかったので色々大変でしたが、学校側が彩子の障害を理解する為に、講師を呼んで教職員対象の勉強会を開いてくれたりと、前向きに対応して頂き、楽しい6年間を過ごす事ができました。

トムトムとは、中学からのお付き合いです。ゆうゆう・ぶんぶんにお世話になりました。

言葉でのコミュニケーションが難しい彩子に合ったやり方を考えていただき、楽しく仕事が出来ているようです。ありがとうございます。

一番のベテランになり、お友達もできて、「元気で楽しく」生活できています。今の恵まれた環境に日々感謝です。



職員リレートーク

こんにちは、えぼっくハウス サービス管理責任者の野口次郎です。

トムトムに入り7年目になります。「焦らず、気負わず、無理をせず」。決してやる気がないわけではないのですが……。



大学は愛知県、その後は山梨県、熊本県とJリーガーを目指してサッカーに明け暮れていました。25歳で現役を引退。（引退といえば格好良く聞こえますが……、解雇ですね）。

その後、地元相模原のスポーツクラブに勤務し、スポーツジムとスイミングインストラクターをしていました。そこでの障がい児・者クラスを担当したのが、私が障がいのある方々との初めての出会いでした。

今思えば右も左もわからず、何も考えずに自然体で一緒になり楽しんでいたのでと思います。

そこから障がい者福祉に興味を持ち、障がい者関係の仕事に就くことになりました。「障害者地域作業所」、社会福祉事業団内の「一時ケア」、「ホームヘルパー」、「ガイドヘルパー」、登録40名全員が自閉症もしくは自閉傾向、強度行動障害がある「生活介護事業所」、重症心身障害児・者施設内にある「障がい者デイサービスセンター」等々。

こう考えると、ちょっといろいろやり過ぎですね。ですが、まだまだ私の人生は終わりません……。

その他福祉以外の仕事では「スーパー銭湯の清掃員」、「N産車体工場」、トムトムに入職する直前は、沖縄の離島、宮古島で「ダイビングインストラクター」を6年間、インストラクターをしながら、リゾートホテルの客室に出向く「訪問のマッサージ」、サトウキビ畑の「キビ倒し」、プロ野球オリックスバファローズキャンプの「ボールボーイ」……いったい私は何がしたいのでしょうか……。自分でもよくわかりません……。

46年間自由に生きてきたこんな私ですが、どの出会いもどの仕事も貴重な経験となり、強みになっている……といいのですが。



そんな今までの経験を少しでも活かして、ご利用者、ご家族、トムトムにとって少しでも役に立てるよう「焦らず、気負わず、無理をせず」努力してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



職員紹介



名前／所属	沢田 徹 (からんころん)
趣味	弦楽器 (特にギター) で遊ぶ、素潜り
座右の銘	9歳の夏休みのような心で楽しむ
ストレス発散方法	真剣に遊ぶこと
好きな食べ物	鰻の肝
紹介文	<p>こういった仕事は初めてですが、利用者様とのコミュニケーションを楽しんだり、表現が美しく感動したりすることを大切にしていきたいと思っています。</p> <p>分かりにくいかもしれませんが LOVE&PIECE を心掛けておりますのでよろしくお願いします。</p>



名前／所属	太田 美保 (からんころん)
趣味	ジグソーパズル、折り紙
座右の銘	一期一会
ストレス発散方法	よく食べ、よく笑う
好きな食べ物	焼きいも
紹介文	<p>皆さんと一緒に新しい発見をしながら成長できたらいいなと思っています。よろしくお願いします。</p>



名前／所属	平澤 晋也 (えぽっくハウス)
趣味	スポーツ観戦、草野球
座右の銘	「初心忘るべからず」 仕事に慣れてきても初めの気持ちを忘れないようにしたいと思います。
ストレス発散方法	ほぼ毎日お酒を飲んでます
好きな食べ物	お酒に合うもの
紹介文	<p>4月途中から勤務しています。だいが利用者の皆さんとも関係が築けてきたと思いますが、日々新しく気づくこともあります。今後も利用者さんに寄り添い、信頼されるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>





研修報告

平成30年6月の職員全体研修では、翔の会 松永徹氏をお迎えして、「支援員が大切にしなければいけないこと」をテーマに、ご家族とのコミュニケーションを主眼において講義とグループワークを行いました。

日頃、利用者の皆さんの支援をするにあたり、通所先の前後の様子、お家での様子を知ること、また利用者さんとの関係を作るうえで、どのような接し方をしたらいいか、好きなこと、嫌いなことなど、ご家族から聞くお話の中にはたくさんのヒントがあります。行き帰りの送迎の際など、普段ご家族と接するチャンスは職員も時間も限られていますが、その中で利用者の皆さんがどのような表情でいるか、またご家族が伝えようとしていること、反対に日中の活動の中でどのようなことを知りたいと思っているかなど、日々の中でも職員それぞれが意識していることをグループワークとして話し合いました。ご家族の方に気兼ねなく、小さなことでも話してもらえようコミュニケーションを図っていくこと、またそれを共有していくうえでも職員間のチームワークは大切になるということも改めて感じました。それは支援者としてのスキルだけでなく、ひとりの人間としても重んじなければならない、謙虚さや、真摯さといった、生き方にも通ずるものがあるように感じました。

職員からも反響が多く、論点を絞るなどしてより深く取り組んでみたいという意見が寄せられました。私たちもまた利用者さんとそのご家族に支えられながら成長していくものなのかもしれません。そうしてひとりひとりの志が結実し、つながっていったなら理想的だなと思います。

ケアホームとむ郎：松下雄亮



火災避難訓練



10月に、全事業所で火災避難訓練を実施しました。
 トムトムでは、安全委員会を中心として、災害発生を想定した訓練などを実施し、緊急時の対応力向上に取り組んでいます。



火事だ!

とむ郎

の第一声と共に、初期消火を開始!

実際に119番に通報します



建物内から外へ避難します



からんころん



キャロット工房



えぼくハウス



ゆうゆうクラブ



全員揃ったのか、点呼をとります

あいあいクラブ

安全な避難場所まで移動します



ゴロゴロクラブ



交通安全講習

～受講者感想～

- ・事例が多くてとても分かりやすい講習だった。
- ・いつでも、誰でも、加害者にも被害者にもなるかもしれない。
- ・自分の運転を見つめ直したい。
- ・事故を起こすだけでなく、巻き込まれない努力も大切と知った。
- ・自分が運転をする地域の事故の特徴をしっかりと把握することも大切だと感じた。
- ・最後に朗読された事故被害者家族の手記において、被害者の悲しみが心に沁みた。
- ・手記の「加害者も被害者もその家族も誰一人幸せにならない」という部分が決して他人ごとではないと強く思った。
- ・勤務中の運転も、人の命を預かっていることをもって意識して丁寧に行っていきたいと思った。



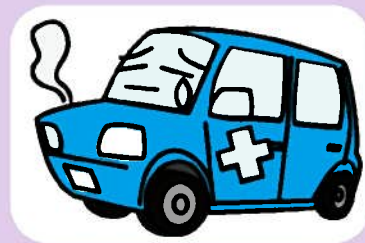
7月に、平塚市警察署 交通安全課の方を迎えて、交通事故事例等をお話し頂きました。

平塚市の車両事故件数は県内ワースト5位。自転車や高齢者が関わる事故が多いのが特徴とのことです。

◇自動車事故ゼロを目指して！！

トムトムでは現在、28台の自動車を所有していますが、うち27台が毎日、送迎車両として稼働しています。全事業所の事故報告の中で、自動車事故の件数は29年度だけでも、50件の報告がありました。

大半が物損事故で、幸い大きな事故には繋がらなかったものの、法人の財産である自動車の損害は**甚大**です。年々、事故が増え続ける現状を重く受け止め、安全委員会の中から新たに車両管理チームを結成し、安全運転管理者がリーダーとなって自動車事故ゼロを目指して、運転技術の講習や研修会等に目下取り組んでいます。



◇ドライブレコーダーの設置 (ドライブレコーダーとは映像、音声等を記録する自動車専用の車載装置です)

かねてから検討していたドライブレコーダー (以下「ドラレコ」という) の設置に向けて商品の選定を急ぎ、やっとのことで8月より試験的に15台設置しました。このドラレコにはGPS機能が搭載され、加速、急減速等、走行中車に衝撃が加わった時、即座に本部にメールが送られてきます。ドラレコを設置することの狙いは、①利用者と職員の安全確保 ②送迎ドライバーの安全に対する意識の向上 ③交通事故に伴う間接損害(費用や手間)を防ぐ の3つを期待します。

果たして実際に事故は減るのでしょうか？ 引き続き検証していきたいと思います。

安全運転管理者：東 真巳



※トムトム法人車に写し出された画像より

* 入会のおすすめ *

賛助会員

トムトムでは随時、賛助会員を募集しています。

私たちは、1999年7月に設立して以来、ハンディキャップのある方とご家族のためにさまざまな福祉事業を展開し、年齢や障がいの種別にかかわらず利用者主体のサービスの確立をめざして茅ヶ崎市・平塚市で活動を続けている特定非営利活動（NPO）法人です。

私たちの活動に賛同し、ご支援していただける方ならどなたでも賛助会員になっていただけます。賛助会員の皆様には広報誌（不定期発行）を通じて活動内容をご報告いたします。年会費は個人・団体ともに一口3千円となっております。皆様の温かいご支援をお待ちしております。

どうぞよろしく申し上げます。

* 編集後記 *

「水深32mの出会い」

癒しの島宮古島の海。写真は思い出の1枚「ピグミーシーホース(約1cm弱)」。壮大な海、水深32mに1cmの出会い！自分で発見して撮影した時の感動と興奮は今でも忘れられない。



そして、この広報での取材や編集を通して「出会い、発見、感動」を感じられたことに感謝です。

えぼっくハウス 野口次郎

ついこの間まで暑さにやられ悲鳴を上げていたと思っていたら、あっという間に長袖を羽織る季節になっていました。本当に月日・時間が過ぎていくのは早いと感じます。「いつやるか？今でしょ！」の流行りは過ぎましたが、思い立った事はすぐに手をつけなければと感じている今日この頃です。

えぼっくハウス 伊藤誠

特定非営利活動法人トムトム

住所☆〒254-0019 神奈川県平塚市西真土1-7-56

電話☆0463-37-2012

FAX☆0463-79-8528

Email☆houjin@npo-tomtom.com

URL☆http://www.npo-tomtom.com/

寄附・賛助会員

7月～10月

飯田様、加藤様、伊藤厚様、高橋様、白川様
藤鳴様、濱野様、原様、田中様、長谷川様
小川様、藤田正雄様、江口様、小林様、藤田幸様
石井様、高崎様、山崎様、佐藤様、石井様、古郡様
早川様、安村様、GAUDI湘南平塚店様

ありがとうございます



冬期休業のお知らせ



あいあいクラブ・ゴロゴロクラブ・ゆうゆうクラブ

12月29日(土)～1月4日(金)

えぼっくハウス・からんころん

12月31日(月)～1月3日(木)

誠に勝手ながら、上記の期間を冬期休業とさせていただきます。

↓トムトムが現在行っている事業↓

事業所名	事業名	対象
えぼっくハウス	■生活介護事業 ■就労移行支援事業	平塚市
キャロット工房	■就労継続支援B型事業	平塚市
えぼハウ	■日中一時支援事業	平塚市
ぶんぶん	■居宅介護事業 ■重度訪問介護事業 ■移動支援事業	平塚市
ゆうゆうクラブ	■放課後等デイサービス事業	平塚市
トムトム相談室	■計画・障害児相談支援事業	平塚市 茅ヶ崎市
あいあいクラブ	■放課後等デイサービス事業	茅ヶ崎市
ゴロゴロクラブ	■放課後等デイサービス事業 ■日中一時支援事業	茅ヶ崎市
モンキーポッド	■日中一時支援事業	茅ヶ崎市
からんころん	■生活介護事業	茅ヶ崎市
ケアホームとむ郎	■共同生活援助事業	茅ヶ崎市